

鹿市医第10号  
令和6年4月4日

医療施設長様

鹿児島市医師会  
会長 上ノ町 仁

### 重症熱性血小板減少症候群(SFTS) ウイルスの 患者から医療従事者への感染事例について（お知らせ）

標記の件について、日本医師会から鹿児島県医師会を通じて周知依頼がありましたので、お知らせいたします。

本件は、本邦で初めてとなる SFTS ウイルスのヒト-ヒト感染（患者から医療従事者への感染）事例が確認されたことを受けて、SFTS 患者の診療における感染予防策について、情報提供を行うものです。

SFTS は、主にウイルスを保有するマダニの刺咬により感染し、感染した犬や猫の体液への直接接触による感染も報告されており、マダニの多くは、春から秋にかけて活動が活発になります。海外においては、ヒトからヒトへの感染事例が複数報告されていましたが、国内では、2013年に初めて患者が報告されて以降、ヒトからヒトへの感染は確認されていませんでした。

近年は、SFTS 患者の報告数が増加しており、発生地域についても拡大傾向がみられます。

感染が疑われる患者の診療を行う際は、下記「重症熱性血小板減少症候群（SFTS）診療の手引き改訂新版」をご参照の上、感染予防対策を徹底していただきますようお願いいたします。

#### 記

（参考）

➤ 病原微生物検出情報（IASR）速報

本邦で初めて確認された重症熱性血小板減少症候群のヒト-ヒト感染症例  
（国立感染症研究所）

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/sfts/sfts-iasrs/12572-530p01.html>

➤ 「重症熱性血小板減少症候群（SFTS）診療の手引き改訂新版」

（平成 30 年度厚生労働行政推進調査事業費補助金新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業「一類感染症等の患者発生時に備えた臨床的対応に関する研究」）

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/001229138.pdf>

(参考資料)

- 「感染症法に基づく消毒・滅菌の手引きについて」  
(平成30年12月27日付け健感発1227第1号厚生労働省健康局結核感染症課長通知) :  
<https://www.mhlw.go.jp/content/000548441.pdf>
  
- 「重症熱性血小板減少症候群 (SFTS) の国内での発生状況について (情報提供)」 (令和3年3月8日付け厚生労働省健康局結核感染症課事務連絡)  
<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000750411.pdf>  
(別添) <https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000750412.pdf>
  
- 「ダニ媒介感染症の予防啓発及び対策の推進について (協力依頼)」  
(令和5年5月9日付け厚生労働省健康局結核感染症課事務連絡)  
<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/001111968.pdf>
  
- 重症熱性血小板減少症候群 (SFTS) について (厚生労働省 HP)  
<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000169522.html>
  
- 重症熱性血小板減少症候群 (SFTS) とは (国立感染症研究所 HP)  
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/sa/sfts.html>

参照：日本医師会文書管理システム (会員向け文書管理システム)

課発番	発信日	文書名
日医発 第2231号	2024/03/22	<a href="#">重症熱性血小板減少症候群 (SFTS) ウイルスの患者から医療従事者への感染事例について</a>